

商店街の魅力を“明日”につなげ!

新宿区商店会情報誌

新宿商人

あきんど

第4号
2017年9月号

新宿商談会

参加店舗に聞く
商談成功へのポイント

話題のイベントをチェック!

末広通り商店会

真夏の商店会プロレス

著名人インタビュー

「商店街の思い出」

彦摩呂さん

(タレント・グルメリポーター)



新宿広小路会

商店会PR術

商店街フラッグが歴史をつなぐ

新宿商人

あきんど

第4号
2017年9月号

目次



【連載】商店会ちよこつと散歩
第4回 **西落合旭通り商店会**…………… 3

【特集】商店街フラッグが歴史をつなぐ
商店会PR術
新宿広小路会…………… 4

“イチオシ商品”商談会in新宿
参加店舗に聞く商談成功へのポイント
よしだや餅菓子店&神楽坂地藏屋…………… 6

【連載】「つなぐ」
対談:私たちはこうして店舗を引き継ぎました
第4回「**五十嵐書店**」…………… 7

【連載】話題のイベントをチェック!
第4回 **末広通り商店会**
真夏の商店会プロレス…………… 8

【連載】著名人インタビュー「商店街の思い出」
第3回 **彦摩呂さん**…………… 10
(タレント・グルメリポーター)

【連載】こだわりの逸品
第4回 **幸早稲田おにぎりの**
「おにぎり」…………… 11

【連載】売上アップ講座
人が集まる店頭ボードの作り方…………… 11
第4回「**大きなPOP・ボードでアピール力UPを!**」

新宿区商店会イベントカレンダー/
区からのお知らせ…………… 12

〈表紙の店〉

助六 ☎03-3260-0015

明治43年(1910)に創業の和装小物店。オリジナルデザインの履物、袋物、和洋傘など品揃えは豊富。



①新宿区神楽坂3-6 ②JR飯田橋駅西口から徒歩3分または東京メトロ東西線・有楽町線飯田橋B3出口から徒歩2分 ③10時30分~20時(土・日曜、祝日は11時~18時30分) ④第2・3日曜

新宿区商店会情報誌 新宿商人

第4号 2017年9月号(季刊)

発行/新宿区文化観光産業部産業振興課

〒160-0023 新宿区西新宿6-8-2 BIZ新宿

☎03-3344-0701

制作/株式会社JTBパブリッシング

©新宿区文化観光産業部産業振興課

※本誌のデータは平成29年8月現在のものです。発行後に料金、営業時間、定休日、メニューなどの営業内容が変更になることや、臨時休業等で利用できない場合があります。

商人の街 **今昔** ストーリー

高田馬場親栄会

昭和25年(1950)に戸塚4丁目親栄会として発足。昭和50年(1975)6月、住居表示変更に伴い高田馬場親栄会に改称。小滝橋交差点から高田馬場方面の早稲田通りと百人町の一部を含み、現在39店舗が加盟。



昔 1961年

早稲田通りと小滝橋通りが交わる小滝橋交差点。交差点角の商店の向こう側に都営百人町四丁目アパートの建物が見える。

写真/新宿歴史博物館所蔵



今 2017年

通り沿いにはビルが立ち、都営百人町四丁目アパートも高層化した。交差点角には古い建物が残り、昔の面影が残る。

店主の前島健一さん(右)をはじめ、魚のプロが揃う

B 前島鮮魚店

まえしませんぎょてん

☎03-3951-6315

マグロをはじめ、旬の魚介類が美味しい

毎朝仕入れる新鮮で美味しい魚介類が揃う。刺身が豊富で、マグロの中トロと赤身の盛り合わせ(380円)をはじめ、多くが300円台で買えると、お客さんが足繁く通う。自家製塩辛(320円)も好評。

①新宿区西落合2-10-3 ②都営地下鉄大江戸線落合南長崎駅A1出口から徒歩13分 ③15時～19時 ④日・月曜



ショーケースには刺身が並び、どれもリーズナブルで量も多い

A そば処 むさしや

そばどころ むさしや

☎03-3951-1223

細めでのど越しがいいそば 極上素材のつゆも絶品

そば粉9割・強力粉1割のそばは1日数回打ち、のど越しがいいと評判。つゆには、本枯節を使用し、毎朝削ってだしを取っている。人気の冷やしかき揚げそば(880円)を目当てに訪れる人も多い。

①新宿区西落合2-4-1 ②都営地下鉄大江戸線落合南長崎駅A1出口から徒歩10分 ③10時～15時、17時～20時 ④水曜



小ぶりながらもイカとエビの食感と風味が生きた自家製のかき揚げは絶品

「当たり前のことを手間暇かけて作っています」と店主の藤田さん



葛谷御霊神社境内には、備前祭で使われた力石を安置する

商店会 ちよこっと散歩

【連載】第4回 西落合旭通り商店会

いつもは通り過ぎる商店街も、ちよこっと散歩で新たな発見。高級住宅街に隣接する西落合旭通り商店会は、質がよく、リーズナブルな商品が揃い、巡って楽しい。



秘仏「猫地藏」を安置する自性院。節分の日のみ公開

D 佐野洋品店

さのようひんでん

☎03-3951-6883

いろんな婦人服が揃う 昔ながらの洋品店

靴下や肌着、足袋など、婦人用品を中心に衣料品が並ぶ。季節ごとに商品が入れ替わり、トップスは3,000円前後。常連のマダムたちは雑談を楽しみながら買物をしている。

①新宿区西落合2-7-14 ②都営地下鉄大江戸線落合南長崎駅A1出口から徒歩12分 ③9時～19時30分 ④日曜

お客さんに「ここにあってよかった」と喜ばれるのが生きがいです



C スーパーいせみつ

すーぱーいせみつ

☎03-3951-9680

お買い得商品が目白押し 肉と酒が特に評判

生鮮三品を中心に、酒や雑貨などが幅広く揃う。新井薬師駅前の老舗・西島畜産から仕入れた肉は、本店よりも安いと評判。元々酒屋だったため、酒類の品揃えも豊富。

①新宿区西落合2-7-16 ②都営地下鉄大江戸線落合南長崎駅A1出口から徒歩11分 ③9時～22時(祝日は～20時) ④無休



土曜は肉3割引や月曜の食パン割引など、曜日サービスも好評

鉄道模型ファンの聖地ともいわれるホビーセンターカー。敷地内には京浜急行で使われていた真っ赤な車両がある



妙正寺川沿いにある西落合公園にはカラフルな遊具が充実。野球場やテニスコートもある



商店街フラッグが歴史をつつなく

商店会PR術

ビル化が進み、加盟会員減少、役員の高齢化など、都会の商店会ならではの抱える新宿広小路会。70周年という節目を迎え、周年事業として行った商店街フラッグ制作やLED化を機に、新規会員獲得活動に力を入れ、効果を上げている。

ビルが林立する小滝橋通り。バス停に「新宿広小路」という名が残る。



このままでは商店会活動もできなくなる！
危機感を持った会長が会員獲得活動を率先

新宿広小路会

商店会創立70周年を機に
商店街フラッグを設置

新宿広小路会は、新宿駅の北、青梅街道と小滝橋通りが交差する新宿大ガード西交差点から小滝橋通りの北新宿百人町交差点までの約500mを中心にした商店会。戦後間もない昭和22年（1947）に創立し、今年、70周年を迎えた。

現在、小滝橋通りは、両側にビルが立ち並び、飲食店を中心に大手チェーン店などが軒を連ねる都会の繁華街らしい景観になっている。

「かつてはここで商売をされていた方が、2代目、3代目となり、ビルに

建て替えたわけですが、この街に住んでいる人は少なく、通り全体を見渡しても住んでいるのは5〜6世帯だと思えます。時代とともにビル化するのとは仕方がないが、地元の人

が少なくなるのが淋しい。そう話すのは新宿広小路会会長の石川謙一さん。一方で商店会役員の高齢化も課題になっている。商店の後継者がいないし、住んでいる人も高齢化している

ので、日常的に商店会活動に参加できる人が少なくなっているのだ。総務部長の山内一広さんは一般企業

の課長、財務部長の永田健さんも会社の社長。当初商店会とはあまり



石川謙一会長

「新宿広小路会は今年70周年を迎え、私は第13代会長になります。先輩たちが築いてきた歴史ある商店会を守っていくのは大変ですが、なんとか活性化していきたいと考えています。来年の1月に記念式典を開催しよう」と計画中です。」

縁がなかったが、知り合いになって話をするうちに手伝ってくれるようになったのだという。

山内さんは、「仕事の都合で役員会などを欠席することが多いので、かえって迷惑をかけているんじゃないかな」と話すが、若い役員は商店会にとっては頼もしい存在だ。

そのような状況の中で、商店会の活性化を考えていた会長。70周年を機に、36基の街路灯に商店街フラッグ（以下、フラッグ）を取り付けることにした。

近くの日本電子専門学校グラフィックデザイン科の先生と親交があり、フラッグのことを話すと、授業の一環としてやりましょうということになり、学生たちがコンペという形で参加してくれた。そして選ばれたのが今回フラッグになったデザイン。地元の学校と一緒に制作したフラッグが完成したわけだ。

あの頃

〈昭和36年(1961)〉



新宿東口から西口方面を望む。当時、月賦販売で活況を呈していた「緑屋」のビルが立つ通りが新宿広小路会がある小滝橋通り
写真/新宿歴史博物館所蔵



〈昭和52年(1977)〉

商店会活動も活発で会報も発行していた。「新年号」には6代目会長吉田宇一郎さんの新年に寄せた寄稿も掲載されている



裏面はピンクとグリーンの明るい配色で、マスコットの男の子が「また来てね」と呼びかける

石川会長は、商店街フラッグを掲げたことで「新宿広小路会」の知名度アップにつなげたいと語る



「学生さんたちが熱心に参加してくれて本当にありがたかったです。ほかにもいい作品がたくさんあり、選ぶのに苦労しました」と話すのは財務部長の永田健さん。

新宿広小路会では、9月以降に36基の街路灯電球のLED化も計画している。約850万円かかる費用のうち、東京都や新宿区の補助で9割を補うという。それでも85万円ほどの出費になるから、商店会としては大変です」。石川会長はそう話す。

しかし、街路灯電球のLED化は念願でもあったという。というのも、何基かの街路灯の電球が切れているのだ。電球を取り替えるにしても高所の街路灯では簡単にはできず、放置せざるを得なかった。LEDになればそうした悩みからも解消されるし、電気代も安くなる。

今回、70周年事業として、フラッグの設置やLED化に取り組むことで、街路灯が一新されることになる。

商店会活性化のため 新規会員獲得を!

新宿広小路会には、現在70店(社)が加盟しているが、この通りで商売をしていない人でも商店会の存在を知らない人がいるという。というのも、飲食店や企業が多く、一般の商店街が行っているようなセールや売出しを行っていない。したがって、商店会の名で地元の商店やお客様にアピールする機会が少ないのだ。

石川さんは昨年5月に会長に就任したが、現在の商店会の置かれた状況では商店会活動の活性化は望めないという危機感を抱いていた。そこで、今回制作したフラッグをデザインしたパンフレットを持参し、会員獲得活動を行ったところ、新たに10店(社)ほどが加盟してくれたという。

また、フラッグに「新宿広小路会」と書いてあるので、それで商店会の存在に気づいてくれ、商店会があるなら入ろうか、という店もあったと

いう。これも70周年効果といえるかもしれない。石川会長は、これからも活動を続け、あと10店くらいは増やしたいと話される。

新宿広小路会は、70年という長い歴史があるので、歴代の役員たちと知り合いだった近所のおばさんたちも個人で加盟している。大都会にありながら、昔ながらのお付き合いが残されていることに、商店会の長い歴史の重みを感じる。新たな会員が加わることで、次なる歴史につながることを感じさせてくれる。



写真左から永田健さん(財務部長)、石川謙一さん(会長)、山内一広さん(総務部長)

“イチオシ商品”商談会 in 新宿

参加店舗に聞く 商談成功へのポイント

9月から
エントリー
受付開始!



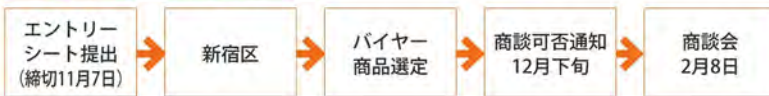
商談ブースではエントリー企業が熱心に自社商品をアピールする

区では、中小企業の販路拡大を支援するため、区内に本・支店がある信用金庫、日本政策金融公庫新宿支店と連携して百貨店やスーパーなどのバイヤーを招へいし、“イチオシ商品”商談会 in 新宿を実施しています。

平成29年度の商談会は9月からエントリー受付が始まります。ぜひこの機会に、自社のイチオシ商品をエントリーし、新たな販路拡大や売上アップを目指しませんか。

そこで、昨年エントリーし、新たな取引を始めることができた2社を訪ね、参加の動機や商談成功への道を教えていただきました。

エントリーから商談までの流れ



新宿商談会

大きなチャンスを得た会社が一丸となれたのも成果

よしだや餅菓子店
(新宿大久保親興会)
代表取締役 今井節子さん



よしだや餅菓子店
新宿店

新宿区の方からお話をいただいたときは少し迷いましたが、会社が今年ちょうど100周年になるので、いい機会だと思い参加することにしました。

商談の結果、足立区のベニスーパーさんから注文があり、5月に佐野店でスポット販売をしていただき、7月には佐野店に加え、西亀有店でも販売することができました。

また、小田急百貨店さんは8月2日～9日に開催される「小田急うまいものめぐり」に出店できるようになりました。

おこわは1種類ずつのパック販売をしていますが、ある職人さんから3種類を1パックにしたらどうかという提案がありました。なかなかいい容器が見つからなかったのですが、職人さんが1種類ずつ形にして入れたらどうかと言ったとき、別の職人さんが「菓子の型がある」といって扇形の型を持ってきました。それがピッタリだったので、今度の催事には扇形にした3種類のおこわを1パックにして出そうと思っています。会社としてみんなと相談しながら知恵を出し合って進めることができたことも良かったですね。

右／あんずとメロンのフルー
ツ大福、豆大福、塩大福。後方
はあさりおこわと赤飯。左／
今井さん「上新粉も米から作っ
ているので、そういう点もア
ピールしました」



顧客目線で商品を考える それが商談会成功のコツ

神楽坂地藏屋
(神楽坂商店街振興組合)
副代表 椎名茂さん



神楽坂地藏屋
神楽坂通り店

本店は開店7年目となり、最近では商工会主催のイベントに声を掛けていただくまでになりました。

しかし、振り返ってみると、最初の頃は、自分の商品はこんなにいいのにという“自己満足”があったと思います。つまり、顧客目線が欠けていたかもしれません。

顧客目線というのは、言い換えればバイヤー目線です。作り手の感情は封じて、顧客が何を望むのかを知ることが重要です。目線を変えればバイヤーが望むことがわかりますし、これを理解すれば商談会は成功すると思います。

お陰様で前回の商談会では大手百貨店様とお取引ができて、今年度も他の大手百貨店様とお取引させていただける予定です。

バイヤーさんに言われた言葉で印象に残ったのは、「あなた方は作り手のプロで売り手のプロです。でも、あなたの方の手を離れた商品をパートの店員さんがどうやって売り込むのでしょうか」という言葉でした。この言葉は売り方を考えるヒントになりました。

商談会では、商談のチャンスは平等にあり、バイヤーの方も売れる商品を探しています。私は、ずっと商談会に出させていただけのような、差別化できる、顧客目線の商品を作り続けたいと思っています。

右／好評価をいただいたえびの素焼煎餅 左／椎名さん「価格や配送などでクリアしなければならぬ問題もありました」



【連載】「つなぐ」

対談：私たちはこうして店舗を引き継ぎました

第④回「五十嵐書店」さん(父→息子)

父の時代は店頭で古書を山積みして販売していたが、息子の時代はネット販売が主流。売り方は変わっても、いい本を見つけるには経験が重要と、父と息子は口をそろえる。

古書店のイメージを覆す
斬新な店は息子のアイデア

コンクリート打ちっ放しの店内や明るいガラス張りの外観。息子が継いだ店は、店の意匠をはじめ、販売方法や陳列も新しくなった。

【父】昭和39年(1964)に神田で創業し、4年後に現在の早稲田古書店街に移転しました。うちが力を入れているのは古典文学や歴史書です。蔵書は約10万冊あり、管理が大変だけど、息子がデータベース化しているので助かります。

【息子】今、売上の90%以上がインターネットや目録による通信販売です。通信販売が中心とはいえ、店舗があることが信用にもなります。また、お客様が本を売りたいというときには店を訪れることが多いので店舗は不可欠です。

【父】古本屋は店内外にぎっしり本を積んで、というイメージがあるけど、息子が考えた店はそうではなかった。空間がもつたいたいと思っただけ、私がやってきた商売のやり方と違うので葛藤もありました。でも、今ではこれで良かったのかなと思っています。



古書店というのは人(お客様)のつながりが大切と話す父。ネット販売になっても店を訪ねてくれる人もいるのがうれしいと話す息子。本が結ぶ縁が広がっていく



コンクリート打ちっ放しの空間に古書が整然と並ぶ。1階は西洋思想や美術関連、地下に古典文学や歴史書がある

父が閉店を考えていた時
息子は店を継ごうと考えていた

ビジネスマンになっていた息子。何をきつかけに商売を継ぐ気になったのだろう。

【息子】大学卒業後、8年くらい一般企業に勤務していました。でも、上司の姿を見てみると、自分が描く将来像とは違っていました。子供の頃から父の姿を見ていたので、個人商店なら自分の思い描くことができるんじゃないかと思いい、挑戦したいという気持ちになりました。

【父】2人の息子は勤めていたので、妻が入院したのを機に廃業を考えました。ところがその頃、次男が店を手伝うようになったのです。店を継いでくれとは言わなかったけれど、何か感じるものがあったのでしよう。

【息子】世の中のデジタル化の流れの中でも、知の蓄積である古書の需要は必ずあると信じています。外国の大学の図書館に納めたり、毎年、目録を作成してお得意さんに配布したりしています。今後は、江戸時代の和装本などにも力を入れていきたいと考えています。



五十嵐書店

●いがらししょてん

☎03-3202-8201

📍新宿区西早稲田3-20-1 🚶JR山手線・西武新宿線高田馬場駅早稲田口から徒歩10分 🕒10時30分～18時30分 📅日曜(祝日の場合は営業)



息子・五十嵐修さん「毎日のように古書の市場に行っています。仕入れるだけでなく、相場を知る、傾向を知るといのが勉強になります」



父・五十嵐智さん「在庫を抱える商売なので、いかに商品を回転させるかがポイントです。そのためにも目利きになるということが重要です」

【連載】

話題のイベントを
チェック! 第4回



①石川会長から次回の開催が告げられると会場からは大歓声が上がった。
②最後には選手から石川会長の胸上げが行われた



末広通り商店会 真夏の 商店会プロレス

昨年からはまった新宿区内初の商店会プロレス。二年目となり、更なる盛り上がりを見せる。プロレスファンも通りがかりの人たちも一緒に大興奮。

商店街がプロレス会場 間近で観戦できて大迫力

2017年8月19日に末広通り商店会主催の「真夏の商店会プロレス」が開催された。8月は天候不順で、雨の心配もあったが、時折晴れ間が見えるなかで行われた。

観客の熱気が高まる中、予定より早い10時45分にスタート。最初にリングアナウンサーや選手による開催の挨拶が行われた。その後、リング上では、寄席がある商店街ならではの、前説にベテランの「コントD51」によるコントで会場が一気に和んだ。

プロレスの試合は、タッグマッチ、女子シングルマッチ、シングルマッチ、6人タッグマッチと全4試合。リング下に敷かれた約1mのマット以外はすべて立見スペースで、多くの入



本物に負けない完成度

告知ポスター

石川会長が作った告知ポスター。本物のプロレスのポスターのように作られていて、迫力がある

約1時間で試合のすべてが終わり、石川会長の閉会の挨拶が始まった。そこで、今回出場できなかった選手から、来年の商店会プロレスまで待たない」とマイクパフォーマンスがあり、石川会長は「10月14日にまた開催します」と宣言。これには、選手も観客たちも大興奮だった。

その後、選手たちはリング周辺に残り、サインや記念撮影などに応じて、観客たちと交流を深めていた。

イベント終了後には、観客たちが飲食店に流れ込み、大盛況だった。

③メインイベントの6人タッグマッチでは、ヘビー級ならではの重厚な試合が見られた ④観客の掛け声とともに技を繰り出していた ⑤女子プロレスならではの華麗な空中殺法にも歓声上がる ⑥足つぼマットを使用したコミカルなプロレスに観客も爆笑



⑤



③



⑥



④

⑪気軽に記念撮影に応じる選手たち。ファンはもちろん、子どもから年配の方まで多くの人が集まった



⑪



⑨普段の末広通り商店会の様子。納入のトラックが多い ⑩昨年の反省点から早々に告知の看板を設置した

③会場ではお得なクーポンを配布。ソフトドリンクサービスや割引など、個店負担で行われた



⑦

試合前のリングを温める コント

⑦プロレス会場でのコントということもあり、運動にちなんだネタで笑いを取っていた

新宿末廣亭を借りてイベントを行うというのも考えましたが、新宿末廣亭の空き状況や出演者の日程調整などクリアする点が多いため、路上でのプロレスを行うことにしました。新宿区は通行止めにするのが大変らしいのですが、交通に大きな支障がなく、商店会のイベントということもあり許可が得られました。四谷警察署には感謝しております。おかげで、街区内の路上で行うプロレスは、選手、観客共に新鮮なようで、好評でした。

末広通り商店会の加盟店は飲食店が多く、8月に売上が落ち込むこともあって、インパクトがあるイベントを考えていました。プロレス団体がワールドの関係者が友人で、新宿区でプロレスのイベントをしたというのもあって、「真夏の商店会プロレス」を2016年から始めました。

観客数は、昨年に比べてほぼ倍でした。昨年は同日に別のプロレスイベントがあって、すぐに会場から出て行った人が多かったのですが、今年は試合後に飲食店に入る人もかなりいました。

今後は、長い時間、さらに夕方にやりたいというのがあります。例えば、夕方にイベントが終わって、どこで選手が飲んでいきます。一杯ごちそうして下さい」ということもできます。ただ、加盟店の多くが飲食店で、非加盟店もあるので、色々と調整が必要ですが……。それと、露店を出したいというのがあります。保健所に加え、ビルのオーナーの許可も必要なので。

これからも試行錯誤しながら、イベントを根付かせて商店会を盛り上げていきたいですね。



キーパーソンに聞く

インタビュー
石川国由さん
(末広通り商店会会長)

昨年の問題点として、飲食店への納入業者に対して周知ができなかったことがありました。今年は8月上旬には告知看板を設置したこともあって、問題はありませんでした。昨年はどれだけの人が集まって、どんなことになるかわからなかったの、あまり告知活動はしていませんでした。特に混乱がなかったの、7月の新木場での興業でリングに上がらせてもらいインフォメーションをしてきました。その際に、「雨でも、台風でもやります」と言ってしまったので、雨が降らずによかったですね。



ドラマや映画、CMなどでもよく登場する古きよき昭和の喫茶店の風情が残るMAX。マスターが居心地のいい空間を作ってくれているので足繁く通っている

食事も買い物も
全部新宿で
本当に地域密着
ずっと住み続けます

Profile

タレント・グルメリポーター

彦摩呂

●ひこまろ

昭和41年(1966)、大阪府生まれ。モデル・アイドルを経て、グルメリポーターとしても活躍する。訪れた店舗は1万を超え、芸能界一“肥えた舌”を持つともいわれている。



「商店街の思い出」
第3回
彦摩呂
タレント・グルメリポーター

Hikomaro



自慢の料理や豊富なお酒が揃い、大人の雰囲気を楽しめるがむしゃら。店主の遠藤さんは彦摩呂さんが上京した頃に知り合ってから友人だという



5年前から通うBALANCE。彦摩呂さんはこの店でつのだ☆ひろさんと会ったという

西新宿には約8年前にいい物件が見つかったので引越しました。地方ロケが多いので、東京駅や羽田空港まで首都高ですぐ行けるというアクセスがいいのも魅力ですね。

犬の散歩や自転車などで周辺をフラフラしているんですけど、僕が信号待ちしているときも「こんにちは、よく見えます」とか、「あなたさあ、体大丈夫なの?」とか声をかけられます。西新宿に住んでいる人たちは、都会らしいスマートな、気さくなコミュニケーションができる空気がありますね。それと、歴史を感じる場所も多く、黒塀がある花街の雰囲気が残っていたり。ここには、歌謡曲『お富さん』のモデルになった、本当のお富さんがいらしいですね。

僕の行動範囲はほぼ新宿区ですね。事務所は四谷三丁目だし、荒木町に飲みに行ったり、若松町の激安店に行ったりしています。昔は髪を切るのにちょっとお洒落なエリアにいったんですが、自転車を通りかかった十二社通り沿いの「BALANCE」に飛び込みで入ったんです。そしたら、そこが、つのだ☆ひろさんの実家で、

今でも切ってもらっています。その後に立ち寄るのが「MAX」。店内が鉛色に輝いた昔ながらの喫茶店で、腰が90度ぐらいい曲がったママがコーヒーを運んでくれるんですよ。

新宿には美味しい店が本当に多い。僕の友人が経営している「がむしゃら」もそうですが、僕が行くとその友人が仕事をやめて座り込んで一緒に話すんです(笑)。ラムをしゃぶしゃぶで食べさせてくれる「ラムしゃぶ金の目」や、エビの頭でだしを取ったラーメンが人気の「えびそば一幻」にもよく行っています。よく「美味しいお店の見分け方」を聞かれるのですが、雰囲気とか言えないんですよ。

これからは新宿は、「みんながワクワクする」、「いろんな夢が叶う街」になって欲しい。それと、思い出横丁や二丁目を残して欲しいですね。甘いおしるこを作るのに塩を入れるように、清濁併せ吞んで発展してくれればと思います。(談)



店主の父親がかつて靴屋をしていたことから商店街の人と付き合いが深かった。今でも「商店街の人たちに助けられています」と話す

地元で愛される名品、話題の品をご紹介します

【連載】
こだわりの逸品

第4回 幸早稲田おにぎりの「おにぎり」

「コシヒカリがいいとか、海苔はこんなものもいい、というノウハウは知っていましたが、仕入れ先はわかりませんでした。商店街のお店の人に、米や海苔の仕入れ先を紹介していただき、鮭や明太子などは一緒に仕入れてくれているので、安く安いものを使えます」と話す。

ふつくとしたおにぎりは、型に入れて整形する。「温かいおにぎりを召し上がっていただくために、注文を受けてから作ります。電話で注文をするお客さんも多いです」。

2010年早大南門通りにオープンした幸早稲田おにぎり。店主の池田正文さんは、メーカーや商社などでフィルム関連の印刷の営業をしていた。仕事を辞めた際に、「自宅で何かをやりたい」と思い、商社でのコンビニ関連の業務でおにぎりをよく知っていたため、おにぎり屋を始めた。



おにぎりの種類は紅鮭や南高梅(紀州)各140円、高菜(刻み)などのほか、まぐろの角煮140円、ツナ味噌(しょうが入り・自家製)130円など変わり種もある



幸早稲田おにぎり

●しあわせおにぎり

☎03-3202-3760

①新宿区戸塚町1-101 ②東京メトロ東西線早稲田駅3b出口から4分 ③9時30分～19時(売り切れ次第閉店)

●土・日曜、祝日



早稲田大学に近いこともあり、お客さんは学生が中心だが、近隣の人やサラリーマンからの注文も多いという

洋菓子店 シュマーレ

●ようがしてんしゅまーれ

☎03-3954-1337

①新宿区西落合2-22-15

②西武新宿線新井薬師駅から徒歩5分 ③10時30分～19時30分 ④月曜(祝日の場合は翌日)、第3火曜



BEFORE
洋菓子店 シュマーレ
のボード&POP



AFTER
中村先生の
ボード&POP

(注) 道路に出すことは、法令で禁止されています。お店の敷地内に置いてください。

中村 心 ●なかむら こころ

株式会社店頭販促コンサルティング代表取締役。店頭改善のコンサルティングで数多くの実績を挙げている。

<http://www.chanchacapoo.com/>

人が集まる店頭ボードの作り方

店頭販促コンサルタント 中村 心 先生

【連載】
売上アップ
講座

第4回

「大きなPOP・ボードで
アピール力UPを！」

今回の「洋菓子店シュマーレ」の課題点は、店頭販促という観点で見ると、販促物が相対的に小さいことです。具体的には以下です。

- ①ボードのサイズ自体は大きいのにも、A4のPOPが貼られているため、よく読めません。
- ②ガラスに貼ったPOPは、店内には良いサイズですが、店外向けとなると小さすぎます。店主の方曰く「自転車でも目につくように写真真を大きくしている」そうですが、まだまだ足りません。改善点としては、ずばり販促物を必要十分なサイズに変えることです。

現在お店で使用されているPOPを使って見本を作りました。内容は同じですが、見せ方を変えればアピール力はアップします。余裕があったら、購買意欲をそそぐ表現を練習すると、更なる効果が期待できます。

大きくして下さい。美味しそうなお菓子の写真があるとベスト。外観から洋菓子店と分かりづらいので、周知徹底が狙い。

●「これが一番のウリ」という商品1枚だけ大きなPOPに。ほかはこのサイズのままでOK。移動中に人は多くの情報を認識できません。そこで、一つの商品に絞り、それを大々的にアピールしていくことが集客上、重要です。



シュークリームをメインに、季節のスイーツが揃う

●誌上で中村先生のアドバイスを受けたいお店を募集します。店頭ボードを出したくない方もOKです。ご希望の方は産業振興課までご連絡ください。

新宿区商店会イベントカレンダー

開催日	日程	イベント名	主催	
10月	9月25日～10月15日	早稲田かつおフェスタ	ワセダグランド商店会(☎03-3203-4820)	
	1日	第36回歌舞伎町まつり	歌舞伎町商店街振興組合(☎03-3209-9291)	
	1日	葉王寺商交まつり	葉王寺商交会(☎03-5369-3413)	
	1～30日	水フォトコンテスト	上落合発展会(☎03-3368-5235)	
	1～31日	大新宿商業まつり	新宿区商店会連合会(☎03-3344-3130)	
	7日	第38回大新宿まつり協賛「はなぞのまつり」	花園町親交会(☎03-3352-5555)	
	7・8日	第2回オクトーバーフェスト	早大通り商栄会(☎03-3203-6954)	
	8日	高田馬場まつり	高田馬場銀座商店街振興組合(☎03-3200-8750)	
	9日	百人町まつり	新宿百人町明るい会商店街振興組合(☎090-3228-7233)	
	9日	第36回大久保まつり	新大久保商店街振興組合(☎03-3209-2368)	
	12日	ナルコの植木市	新宿成子商店街振興組合(☎03-3371-1560)	
	14日	未広通り商店会 秋の商店会プロレス	未広通り商店会(☎03-5363-6901)	
	22日	第19回 地域住民・学生との交流活性化週間	ワセダグランド商店会(☎03-3203-4820)	
	28日	ハロウィン	住吉町商工会(☎03-3351-7735)	
	29日	ハロウィンパーティー	目白銀座商店会(☎03-3951-2947)	
	29～12月26日	「第24回南門ストリート・フェスティバル」	早稲田大学南門通り商店会(☎03-3203-7510)	
	11月	1～21日	四谷一店逸品フェア	四谷一栄会(☎03-3359-5579)
		9・10日	ミシラン2017	荒木町商店会(☎03-3358-9339)・他1商店会
		11・12日	新宿トラッドジャズフェスティバル	新宿要通り共栄会(☎03-3351-3219)・他2商店会
13～12月25日		新宿アイランド イルミネーション2017	新宿アイランド商業施設出店者会(☎03-5323-2010)	
16～1月15日		新宿仲通り歳末イルミネーション	新宿仲通り商店会(☎03-3356-7530)	
18～1月14日		イルミネーション事業	新宿大通商店街振興組合(☎03-3341-1195)	
25～12月25日		さかえ通りイルミネーション事業	さかえ通り商店会(☎03-3371-8665)	
25～12月25日		クリスマスイルミネーション	新宿駅前商店街振興組合(☎03-3352-6713)	
26日		西早稲田こども天国	大隈通り商店会(☎03-3202-3490)	
26日		柳の町市場ぶらさずフリーマーケット	柳町親和会(☎03-5228-5499)	
11月開催予定		牛込中央通り商店会街ゼミ	牛込中央通り商店会(☎03-3260-3803)	
12月		上旬	歳末感謝セール	四谷一栄会(☎03-3359-5579)
		1～10日	歳末サンクスセール	住吉町商工会(☎03-3358-0752)
		1～14日	歳末大売出し	中井商友会(☎03-3361-8922)
	1～15日	余丁町商店会歳末大感謝セール	余丁町商店会(☎03-3353-2455)	
	1～15日	歳末謝恩福引セール	信濃町商店振興会(☎03-3355-1221)	
	1～25日	オレンジコートクリスマスセール	オレンジコートショッピングセンター会(☎03-3200-3642)	
	1～31日	地蔵で音楽歳末大売出し	西早稲田商店会(☎090-4002-3614)	
	1～1月15日	歳末イルミネーション	新大久保商店街振興組合(☎03-3209-2368)	
	1～1月31日	高田馬場商店街歳末イルミネーション	高田馬場銀座商店街振興組合(☎03-3200-8750)	
	1～1月31日	歳末イルミネーション事業	四谷三丁目商店街振興組合(☎03-3357-0510)	
	1～1月31日	歳末大売出し	高田馬場西商店街振興組合(☎03-3362-1204)	
	1～1月31日	神楽坂レシート祭り	神楽坂通り商店会(☎03-3268-2802)	
	3日	山吹町「もちつき大会」	やまぶき商店会(☎03-3269-2880)	
	4～16日	四谷花いっぱいセール	四谷二丁目発展会(☎03-3351-5360)	
	4～16日	歳末大売出し	戸山ハイツ西通り商店会(☎03-5272-4393)	
	4～24日	歳末感謝セール	目白通り商いの会(☎03-3951-4302)	
	7～31日	歳末大売出し	柏木親友会(☎03-3361-2534)	
	11～19日	平成29年度歳末福引大感謝セール	西新宿商店会(☎03-3372-0789)	
	11～1月6日	荒木町イルミネーション	荒木町商店会(☎03-3358-9339)	
23日	サンタが街にやってきた(17Xmasプレゼント)	新宿東口商店街振興組合(☎03-3356-7961)		

※開催日程は今後変更する場合があります。

魅力ある商店街づくり資金のご案内

区内商店会及び商店街振興組合がご利用いただける制度融資として、「魅力ある商店街づくり資金」があります。カラー舗装、街路樹、案内板及び街路灯の設置等、商店会等の整備のための資金調達に、ぜひご活用ください。

内容
 貸付限度額 / 2,000万円
 対象者 / 区内の商店会及び商店街振興組合
 貸付期間 / 7年以内(据置期間6か月以内)
 金利 / 2.1%以下
 利子の補助 / 1.05%以下(金利の1/2)
 申込方法、必要書類等については、下記までお問い合わせください。
 【問合せ先】文化観光産業部産業振興課 ☎03-3344-0702

「新宿商人」第5号は、2017年12月発行予定です 商店会の情報を募集します

商店会の皆様からの情報を募集しています。区内の商店会に向けて発信したい情報、クローズアップしてほしい取り組み等ありましたら、下記までお寄せください。

※「ちよこっと散歩」「つなぐ」「売上アップ講座」に登場して下さる商店会、商店も募集中です。

※「商店会イベントカレンダー」の次回5号掲載分は、2018年1月～3月の商店会主催のものに限ります。情報の締切は2017年10月10日(必着)です。

新宿区文化観光産業部産業振興課

☎03-3344-0701 FAX03-3344-0221 メール:sangyoshinko@city.shinjuku.lg.jp

※本誌は、新宿区内の商店会・商店主向けです。一般に配布されるものではありません。また、ご提供いただいた情報のすべてを掲載できない場合もありますのでご了承ください。